

Society 5.0時代の持続可能な地域社会の構築(総務省重点施策2020)

○:予算関連 ☆:制度関連 ※:その他

Society 5.0時代における持続可能な社会の実現に寄与するため、東京一極集中を是正し、地方への新たな人の流れを創出するとともに、Society 5.0時代の技術を活用した産業や行政サービスの高度化、安定的な地方行財政基盤の確保、地域の安心・安全の確保等を図る。

I 東京一極集中の是正と地域の活性化

- 大企業本社の集中や、大学進学時の若年層の人口流入が続き、東京一極集中の是正と地域の魅力向上が求められる中、若者の意識の変化やSociety 5.0時代の技術を活かし、地方への人やモノの流れを創出する取組みを推進する。

1 地方への新しい人の流れの創出

- 豊かなライフスタイルの提示による地方への人の流れの創出
- 地域との多様な関わりの創出(関係人口の創出・拡大等) ○都市から地方への移住・交流の推進

2 地域を支える人づくり、地域経済の活性化に向けた取組

- 地域の基幹産業を中心とした地域経済活性化
- 地域資源を活かした地域の雇用創出と消費拡大の推進等 ○過疎対策の推進

II Society 5.0時代の地域社会

- Society 5.0を支える技術革新を大きなチャンスと捉え、ICTインフラの整備とともに5G・8K・AI等の技術を活かすことで、産業の高度化や新規産業の創出、多様な働き方の実現を図る。これにより、地域の就業の場、担い手、生活サービスを確保しながら、地域力を強化し、持続可能な地域社会の実現を推進する。

3 Society 5.0を支えるICTインフラ整備

- 5G・光ファイバ等の全国展開支援 ☆ローカル5G拡充に向けた制度整備
- マイナンバーカードの普及とマイナンバー制度の利活用の促進
- マイナンバーカードを活用した消費活性化と官民共同利用型キャッシュレス決済基盤の構築
- 地域IX・CDN等を活用したローカルコンテンツ配信効率化等の促進

4 産業の高度化・新規産業の創出

- 地域課題の解決に資する5Gの活用推進
- ※キャッシュレス化・情報銀行等によるデータ流通・活用の推進
- 量子暗号、ネットワーク高度化、AI・自然言語処理等の技術開発・標準化 ○多言語翻訳の普及推進
- ローカル10,000プロジェクト・分散型エネルギーインフラプロジェクトの推進
- 競争的資金による破壊的イノベーション創出 ☆デジタル・プラットフォームを巡る取引環境整備
- 新たな電波利用ニーズに対応するための電波利用環境の構築

5 海外展開・国際的な政策連携

- ICTインフラシステム、郵便分野、行政相談制度、消防用機器、統計等の海外展開等
- ※G7・G20を起点としたAI・データ流通等のICTグローバル戦略の推進
- 放送コンテンツ海外展開支援を通じたインバウンド拡大などの地域活性化の実現

6 豊かなライフスタイルに資する生活支援

- 遠隔医療や8K、AI等の医療分野への活用の推進 ※4K・8K放送の推進
- 多言語翻訳の普及推進(再掲) ○シェアリングエコノミーの活用推進 ○スマートシティの推進
- 情報バリアフリーの促進に向けた機器開発支援や字幕番組等の制作促進等

7 サイバーセキュリティの強化、ICTの安心安全確保

- 「IoT・5Gセキュリティ総合対策」の推進 ○安心・安全かつ適正なICT利用環境の構築

8 デジタル・ガバメントによる行政の高度化・効率化

- マイナンバーカードの普及とマイナンバー制度の利活用の促進(再掲)
- マイナンバーカードを活用した消費活性化と官民共同利用型キャッシュレス決済基盤の構築(再掲)
- 政府情報システムのプラットフォームの改革の推進
- 自治体情報システム・業務プロセス等標準化、自治体クラウドの推進
- AI等の共同開発・利用の推進・地方公共団体保有のデータ活用の推進
- 行政手続に関する一連の業務プロセスをデジタルで行うための仕組みの整備

9 Society 5.0を支える人づくり

- 全ての国民のSociety 5.0への参加をサポートするデジタル活用支援員の推進
- 地域ICTクラブのカリキュラム・教材の体系化等を通じたデジタル人材育成の推進
- Society 5.0の取組に関する職員による視察等を通じた意識の醸成

10 多様な働き方の実現

- 住みたい地域で豊かに暮らし、多様な働き方ができる社会の実現に資するテレワーク・サテライトオフィスの推進

III 安定的な地方行財政基盤の確保

- 持続可能な地域社会を支える安定的な地方税財政基盤の確保のため、地方の一般財源総額を確保するとともに、将来の人口構造の変化に対応した地方行政体制の構築に向けて取り組む。

11 地方の一般財源総額の確保等

- ☆人づくり革命、地方創生の推進等の重要課題への対応
- ☆地方の一般財源総額の確保と地方財政の健全化等
- ☆地方税の充実確保と税源の偏在性が小さく税収が安定的な地方税体系の構築
- ※地方公共団体の財政マネジメントの強化

12 2040年頃を見据えた地方行政体制の構築

- 地域や組織の枠を超えた連携の推進
- 自治体情報システム・業務プロセス等標準化、自治体クラウドの推進(再掲)

IV 防災・減災/復旧・復興

- 被災者の迅速な救命・救助や被害の最小化に資する消防防災インフラの整備、災害に対応できる人材の確保、インフラの適正管理の推進等を通じて地域の安心・安全を確保し、安心して暮らせる地域づくりを推進する。

13 東日本大震災等からの復興、災害に強いまちづくり等

- 東日本大震災等に係る地方の復旧・復興事業等の事業費及び財源の確実な確保
- 被災地の復旧・復興業務を支援する地方公共団体職員の中長期派遣体制の整備
- 被災地における消防防災体制の充実強化 ○ICTによる復興の推進
- 地方公共団体等の災害等対応能力・応援体制の強化

14 大規模災害に対応した消防防災力・地域防災力の整備

- 緊急消防援助隊の充実・消防の広域化の推進等による消防力の強化及び火災予防対策の推進
- 地域防災力の中核となる消防団及び自主防災組織等の充実強化

15 災害時の情報伝達環境整備

- 地方公共団体における防災情報等の伝達体制の強化
- ※119番通報・救急現場における多言語等対応 ○避難所等の公衆無線LAN環境整備
- G空間情報の利活用推進(デジタルサイネージの活用等) ○放送ネットワークの強靱化

V 持続可能な社会基盤の確保

- Society 5.0による時代の変化を踏まえつつ、持続可能な社会基盤の確保のため、引き続き、郵政事業、恩給、統計、業務改革、主権者教育に係る取組を着実に進める。

16 郵政事業のユニバーサルサービスの安定的な確保

- ※ユニバーサルサービスの確保、利用者の目線に立った新しい事業展開、郵便局の利便性の向上

17 恩給の適切な支給

- ※恩給の適切な支給

18 時代の変化に対応した統計の整備

- 公的統計の信頼回復に向けた統計作成プロセスの適正化と調査実施基盤の整備
- 国勢調査の円滑な実施及び経済統計の改善
- 統計を国民にとってより使いやすくなることなどを旨とした統計データ等の高度化及び利用促進

19 行政の業務改革の加速化

- 政策評価等における取組を通じたEBPMの推進
- 行政評価局調査機能及び行政相談機能の充実・強化
- 新たな政策課題に対応するための行政の業務改革(BPR)の推進等

20 主権者教育の推進と投票しやすい環境の一層の整備

- 民主主義の担い手である若者に対する主権者教育の推進 ○投票しやすい環境の一層の整備